

特別企画展

サーベルタイガーと ミュージアムパーク 開館5年のあゆみ

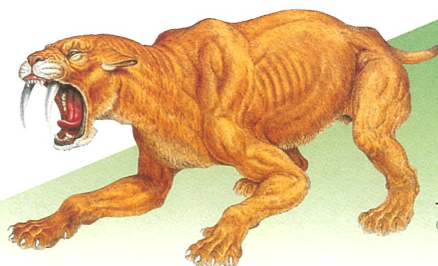
ロサンゼルス博物館の宝 日本初公開

平成12年1月22日[土] ~ 2月27日[日]

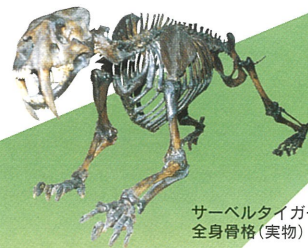


オオナマケモノをねらうサーベルタイガー

博物館で
サーベルタイガー
駐える!!



サーベルタイガー復元図
©平沢茂太郎



サーベルタイガー
全身骨格(実物)

●入館料

大 人 510円 (410円)
高・大学生 310円 (200円)
小・中学生 100円 (50円)

※()は20名以上の団体料金です。

※この料金には、常設展・野外入館料が含まれています。

※第2・第4土曜日は、小・中・高校生は入館無料となります。

●開館時間

午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

●休館日

毎週月曜日

後援：ミュージアムパーク茨城県自然博物館友の会

協力：ホスピタリティ&オープンマインド
カスミグループ

次回
企画展

シーボルトの愛した日本の自然
—紫陽花・山椒魚・煙水晶—
2000年3月18日(土)～6月18日(日)



ミュージアムパーク

茨城県自然博物館
IBARAKI NATURE MUSEUM

〒306-0622 茨城県岩井市大崎700番地 TEL0297-38-2000

ハローダイヤルいばらき 029-226-8600 #8886(プッシュ回線)

ホームページアドレス <http://www.nat.pref.ibaraki.jp/>

古紙配合率40%再生紙を使用しています。

特別企画展

サーベルタイガーと ミュージアムパーク 開館5年のあゆみ

ロサンゼルス博物館の宝 日本初公開

サーベルタイガーとは

数万年前に絶滅したネコ科の肉食獣で、上顎(うわあご)の犬歯が極端に発達し、それがサーベル(洋剣)に似ていることから剣歯猫、サーベルタイガーとよばれています。

今回の展示は、茨城県自然博物館と姉妹館関係にあるロサンゼルス郡立自然史博物館の協力で実現するもので、世界に数体しかないサーベルタイガーの全身骨格(実物化石)を日本初公開するものです。



◆主な展示内容◆

第一部 <サーベルタイガー>

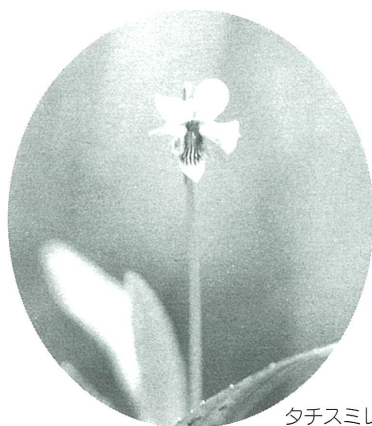
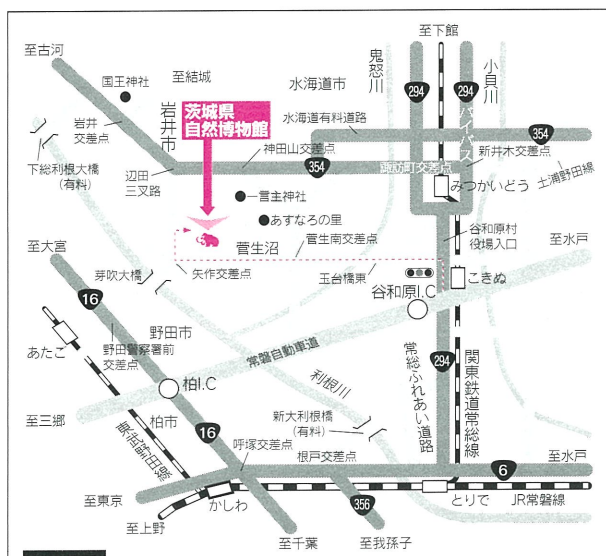
- サーベルタイガー全身骨格標本
- サーベルタイガーの秘密に迫る
- サーベルタイガーとともに生きた動物たち
- タールピットの謎

第二部 <開館5年のあゆみ>

- 姉妹館締結
- 海外調査(企画展などの調査)
- 国内調査(茨城県内の自然調査など)
- 環境学習ネットワーク推進事業
- 教育普及事業(自然教室、観察会など)
- 企画展ポスター、野外施設などの写真展示

開館5年のあゆみ

開館してから現在までの5年間の各種事業や企画展、調査・研究などについて写真や、ポスター、展示品などで振り返ります。



タチスミレ



チョウジソウ

博物館では、絶滅のおそれがある植物の調査研究を行っています。
県内でもタチスミレ(写真左)などの植物が絶滅に瀕しています。

交通案内

- 車利用の場合
常磐自動車道谷和原I.C.から20分
- 鉄道・バス利用の場合
JR柏駅で東武野田線乗り換え、東武野田線愛宕駅～茨城急行バス「岩井車庫行き」又は「岩井西高行き」乗車～「自然博物館入口」下車、徒歩10分